

景気景況調査報告

(第35回)

令和6年	7～9月期	実績
令和6年	10～12月期	見通し

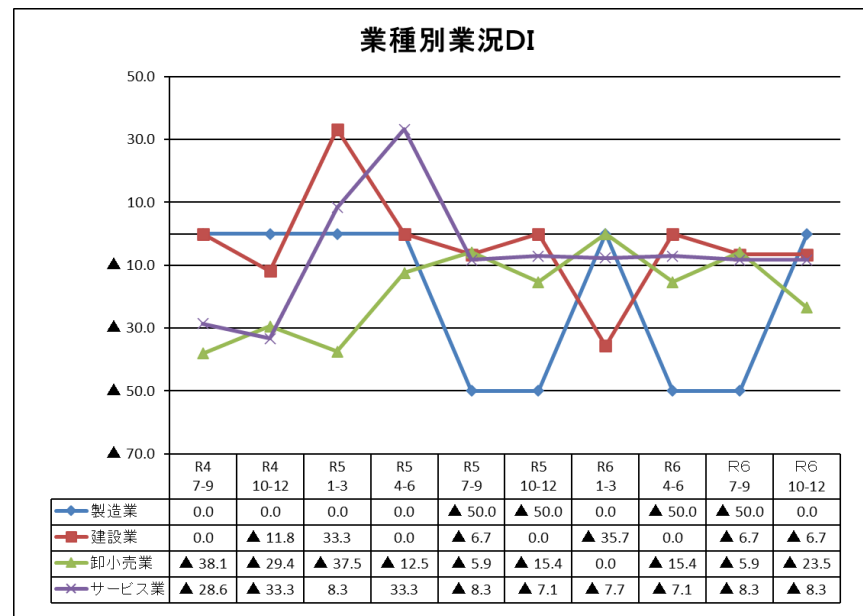
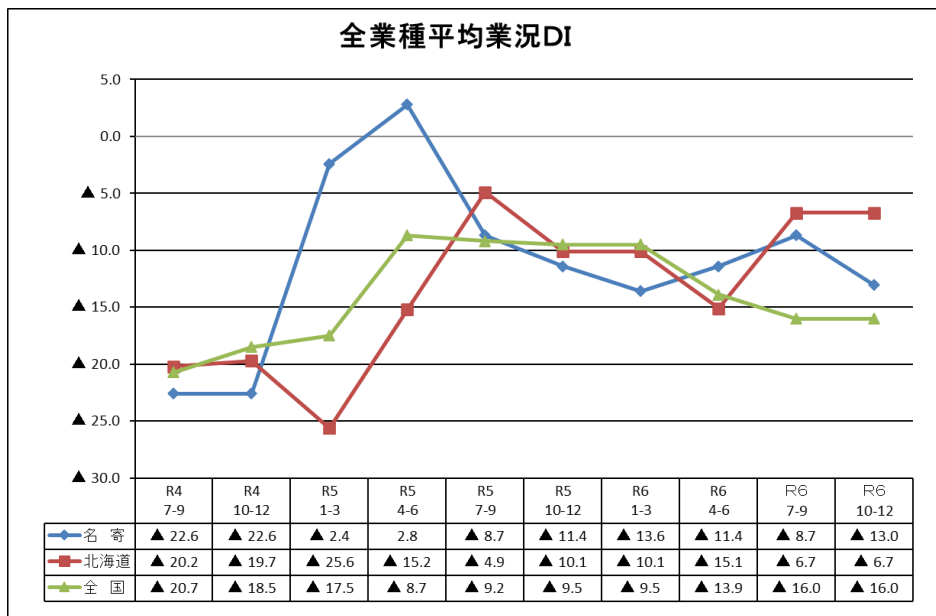
令和6年12月

名寄商工会議所

I 調査要領

- ①調査対象期間 令和6年7～9月期の実績及び令和6年10～12月期の見通し
- ②調査内容 製造業、建設業、卸小売業、サービス業の4業種に分類し、売上高、採算、仕入、販売、従業員、業況、資金繰りの7項目について調査を実施。
- ③調査対象 当所会員企業（メール・FAX・Google Formで協力願い） 120社

II 調査結果

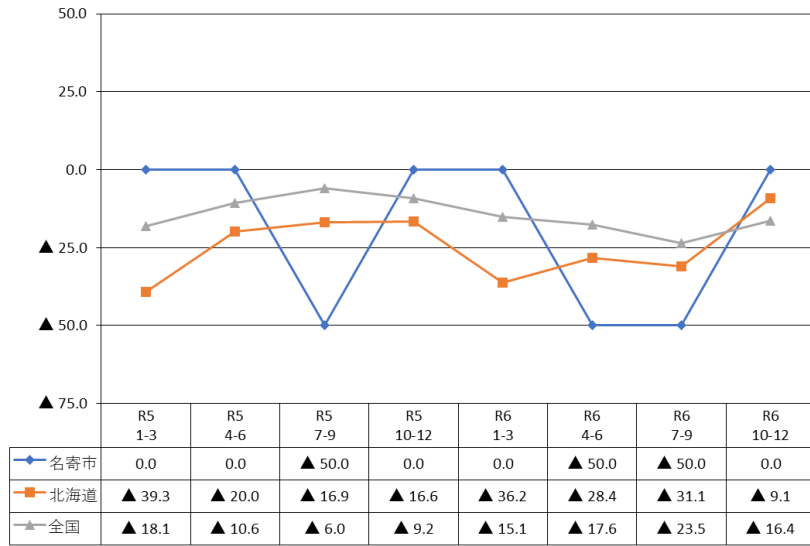


※DI：「好転」の回答企業と「悪化」の回答企業の差

- ・今期、全業種平均で-8.7ポイントと前回調査と比べて2.7ポイント増加となっており2期続けて増加している。
- ・見通しでは今期と比べ、減少することが見込まれ-13.0ポイントとなっている。
- ・北海道（道商連調査）の景気を比較すると、今期 2.0ポイントマイナスとなり、見通しでは今期よりも差が大きくなるが見込まれる。
- ・全国（日商調査）の景気を比較すると、前回に引き続きは全国をり、今期は 7.3ポイントプラスとなっており、見通しでは差は小さくなるが全国より上回ること見込まれている。
- ・しかし業種によっては物価高騰や原油価格高騰等により、今後さらなる業況悪化が見込まれる。

業種別業況DI

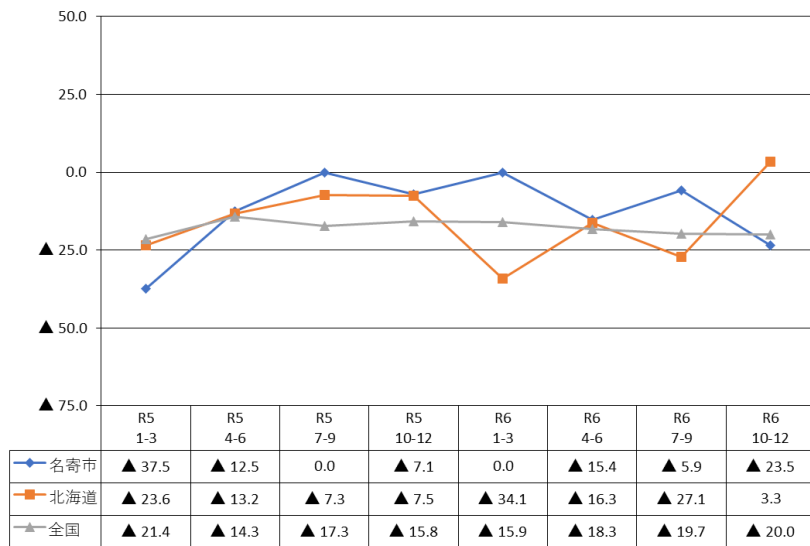
製造業 業況DI



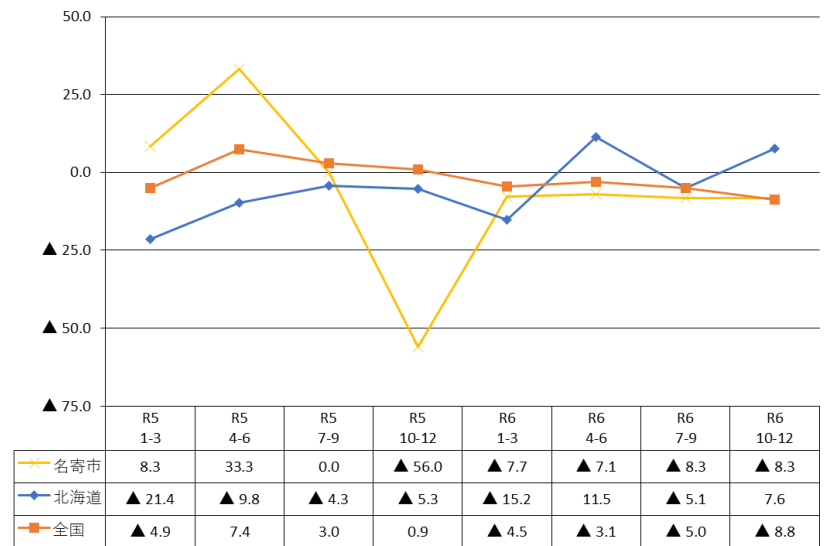
建設業 業況DI



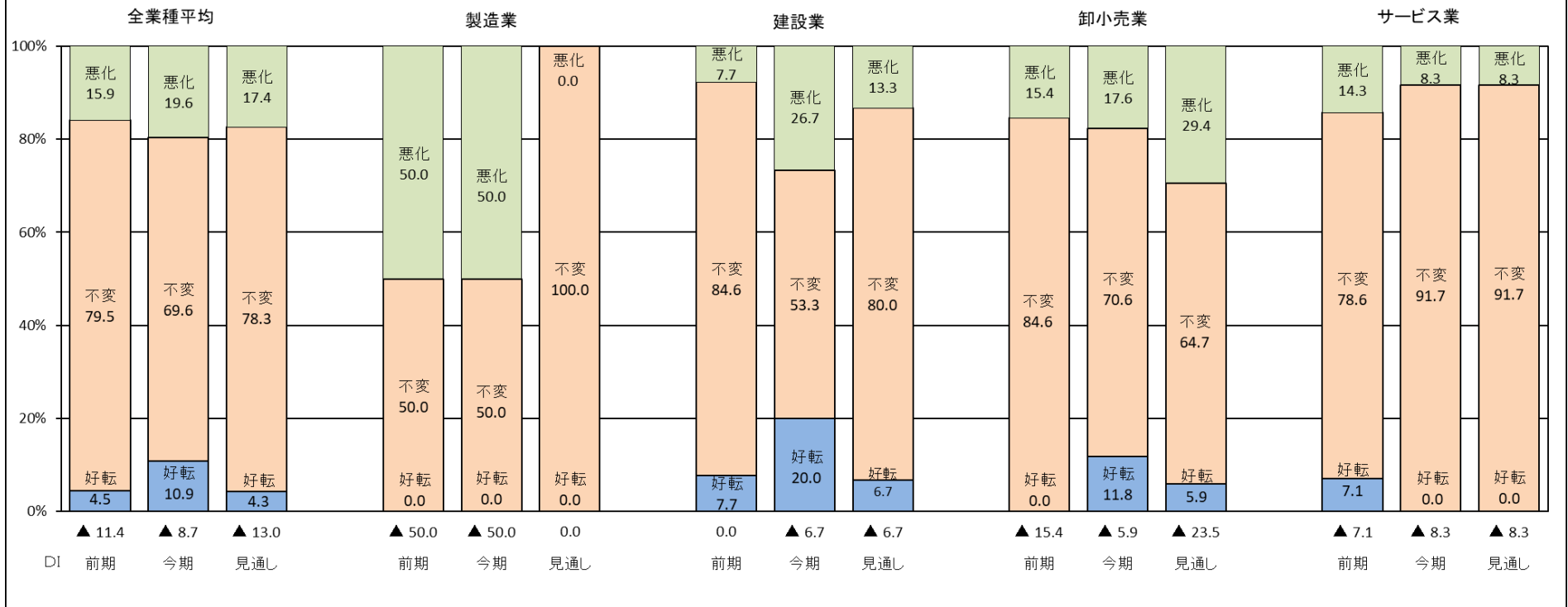
卸小売業 業況DI



サービス業 業況DI



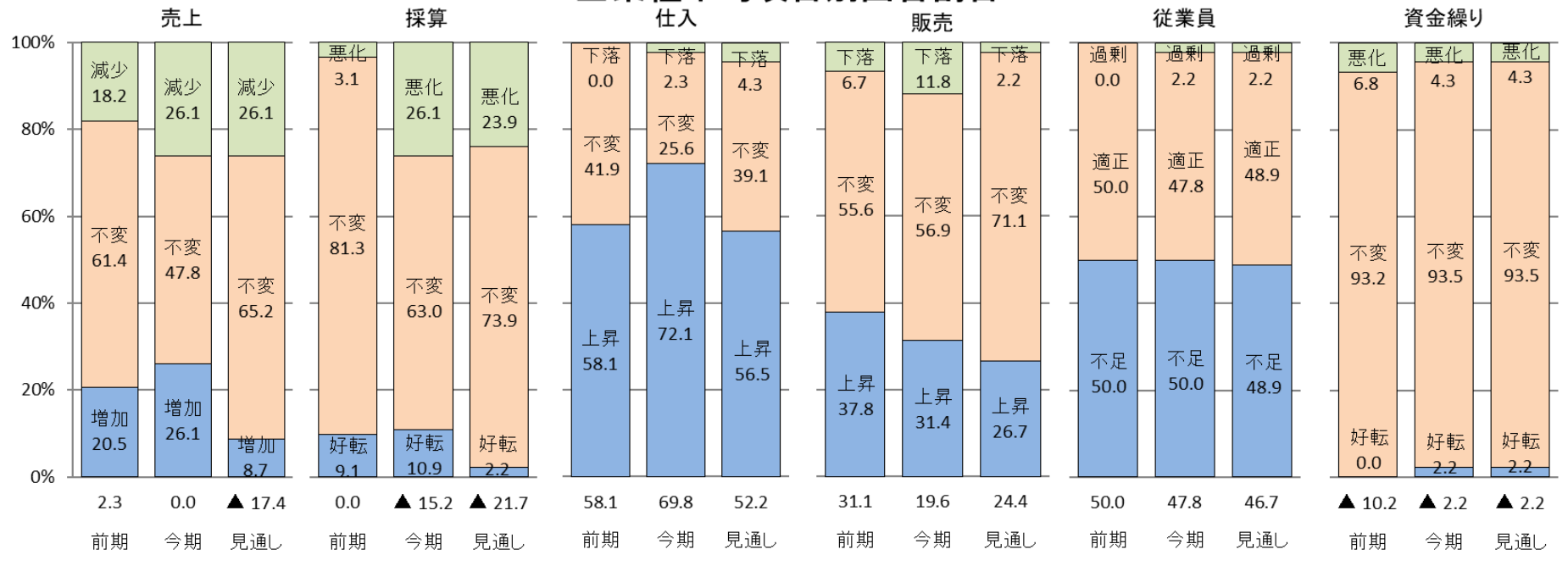
業種別業況回答割合



※DI：「好転」の回答企業と「悪化」の回答企業の差

- 全業種平均～** 今期は前期よりもさらに、好転・悪化がともに減少しDIの差が小さくなっている。しかし見通しでは、好転数が減少し、DIが減少することが見込まれる。
- 製造業～** 今期は前期と比べ、好転・不変・悪化の割合の変化がなかったが、見通しでは不変と答えたところが100%となり、DIが0となることが見込まれる。
- 建設業～** 今期は前期に比べ、「好転」「悪化」が大きく増加しており、DIが6.7ポイントマイナスに減少。見通しでは約8割の事業所が「不変」と回答。要因として、続いている円安や原料高、物価高騰等が挙げられる。
- 卸小売業～** 今期は前期に比べ、「好転」が11.8%増加しており、DIが-5.9ポイントへ上昇。見通しでは「悪化」が増加し、DIが下落することが見込まれる。
- サービス業～** 今期は前期に比べ、「不変」が増加しており、それに伴い「好転」・「悪化」が減少している。全体的に仕入運賃増加・求人難・仕入単価増加・原油価格高騰・物価高騰等々のマイナス面が挙げられているが、コロナ禍等が落ち着き徐々に客足が以前よりも伸びてきているとプラス面も挙げられる。

全業種平均項目別回答割合



売上 DI

[上昇の要因]

今期が0ポイントと前期より2.3ポイント下落している。見通しでは、さらに下落することが見込まれる。
 ・ 資材の値上げ ・ 物価高に伴う販売価格の上昇

採算 DI

[下落の要因]

今期-15.2ポイントと前期より-15.2ポイント下落となっている。前期より悪化が大幅に増加し、見通しでは引き続きDIが下落することが見込まれる。
 ・ 資材の高騰 ・ メーカーの大幅値上げ ・ 原油価格の高騰

仕入 DI

[上昇の要因]

今期69.8ポイントと前期より1.7ポイント上昇。見通しでは不変が増加するため、DIが下落することが見込まれる。
 見通しではほぼ今期と変わらないと見込まれる。
 ・ 仕入運賃の増加 ・ 原材料の上昇 ・ 原油価格の高騰

販売 DI

[下落の要因]

今期19.6ポイントと前期より11.5ポイント下落となっている。見通しでは「悪化」が減少するためDIの回復が見込まれる。
 ・ 原材料の上昇 ・ メーカー値上げ ・ 製造コスト上昇

従業員 DI

[不足の要因]

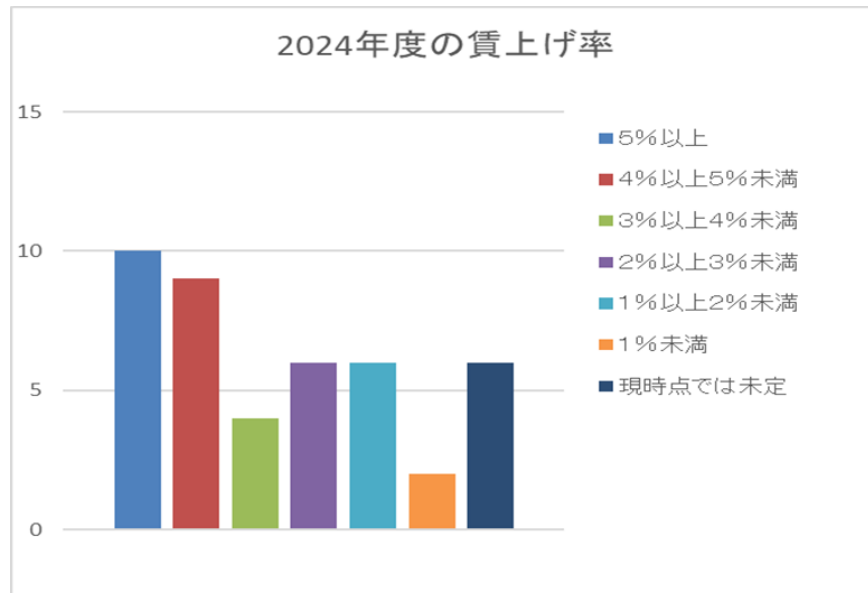
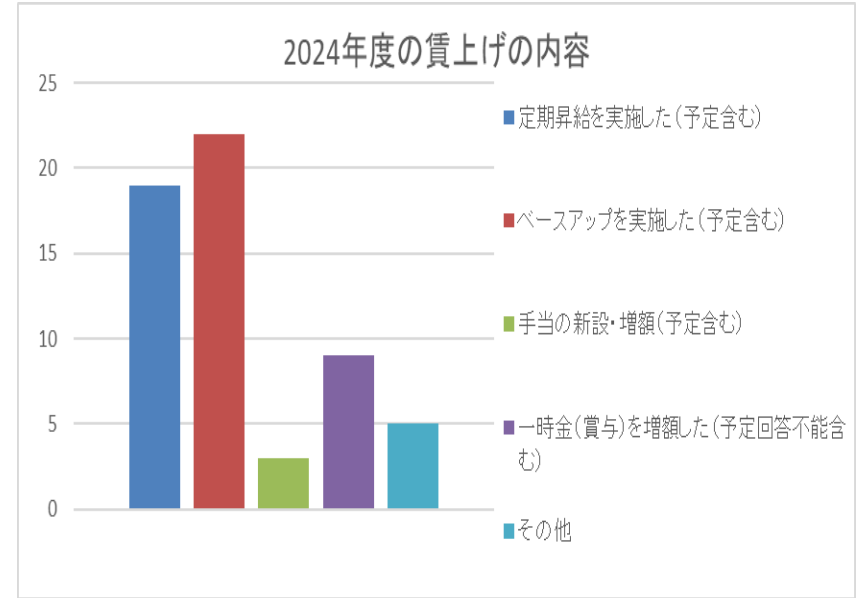
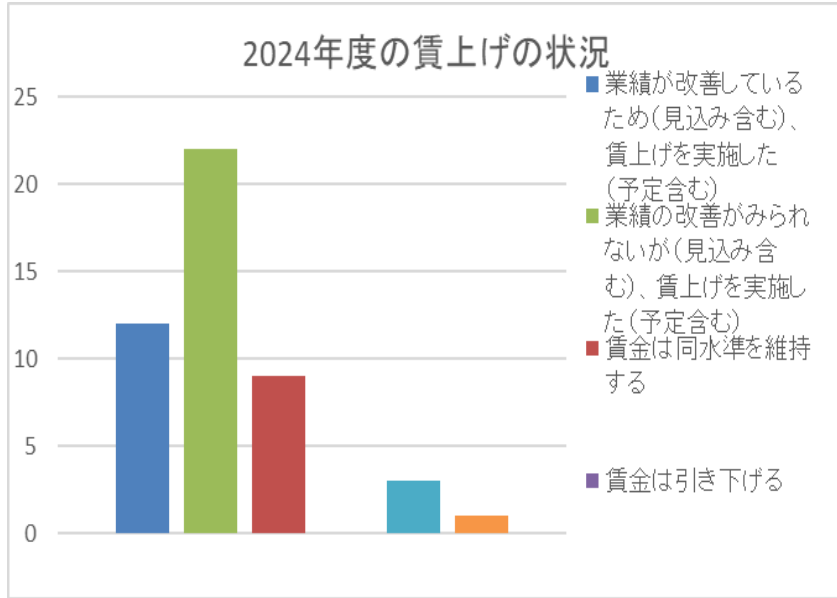
今期47.8ポイントと前期と大きな差はないが「不足」が前期と変わらず50%になっている。また前期では回答のなかった「過剰」と答えた事業所もあった。
 ・ 高齢化 ・ 人口減少 ・ 若年層の不足 ・ 求人難 ・ 退職者増 ・ 仕事量の減少 ・ 職人不足

資金繰り DI

[上昇の要因]

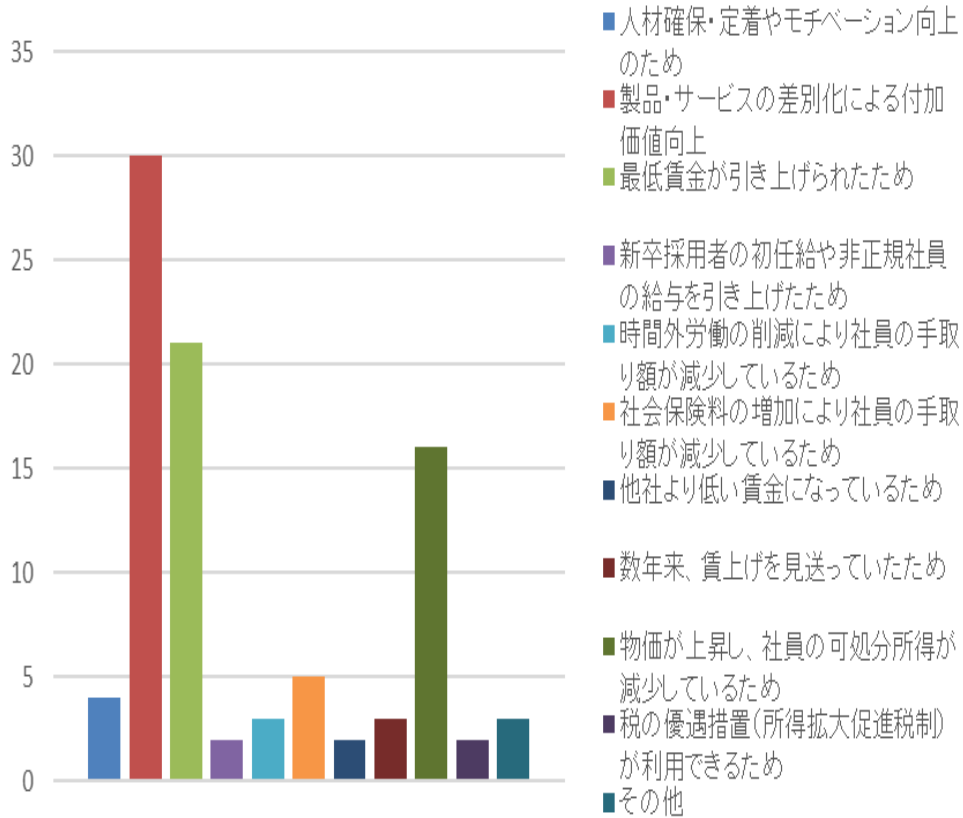
今期-2.2ポイントと前期より8.0ポイント上昇となっている。見通しでは今期との差が見込まれない。
 ・ 公共事業の増加 ・ 冬季事業の開始

付帯調査①



付帯調査②

賃上げを行う理由



賃上げを見送るもしくは未定とする理由

